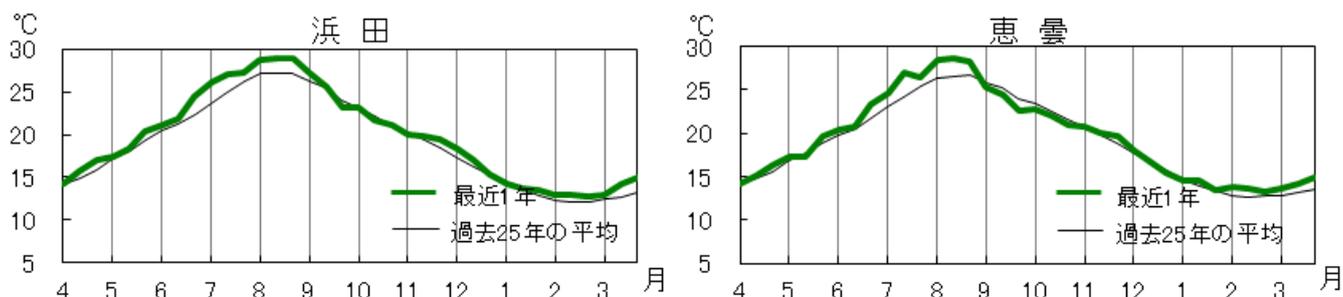




《3月の海況》



3月	浜田			恵曇		
	評価	平均	平年差	評価	平均	平年差
上旬	やや高め	14.1°C	+1.3°C	やや高め	14.2°C	+1.0°C
中旬	はなはだ高め			かなり高め		
下旬	はなはだ高め			かなり高め		



《3月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではマイワシ主体の漁況でした。魚種別の漁獲量の動向は、マイワシは平年の2.5倍でした。隠岐地区ではマイワシ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は141トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、マイワシは13,002トンで平年の1.8倍でした。主要な浮魚類であるマアジ、サバ類については、サバ類は380トンで平年の5割、マアジは全く漁獲されませんでした。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)での漁獲はスルメイカが主体となり、1隻1航海当りの漁獲量は642.2kgで平年の約2倍となりました。西郷地区(属人5トン以上)での漁獲もスルメイカが主体で、1隻1航海当りの漁獲量は18.0kgと、平年の5割ほどでした。

【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではキダイ、スルメイカ、ケンサキイカを主体に、1統1航海当りの漁獲量は11.0トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、キダイは平年の1.9倍、スルメイカは平年の1.2倍、ケンサキイカは平年の8割でした。その他、マダイは平年の1.9倍、マトウダイは平年の1.7倍、マアジは平年の1.5倍と好調でしたが、アナゴ・ハモ類は平年の1.0倍、アカムツおよびソウハチは平年の8割、マフグは平年の4割の水揚げでした。

【小型底びき網漁業】

大田地区(和江・久手)ではソウハチ、ヒレグロ、アカガレイ主体の漁況で、総漁獲量は327トンでした。1統1航海当りの漁獲量は947kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ソウハチは平年の1.1倍、ヒレグロは平年の1.0倍、アカガレイは平年の8割でした。その他、キダイは平年の2.9倍、ヤナギムシガレイは平年の1.8倍、ムシガレイは平年の1.6倍、アンコウ類は平年の1.2倍、アナゴ・ハモ類は平年の1.1倍、アカムツは平年の1.0倍、ニギスは平年の9割の水揚げでした。

【定置網漁業】

出雲地区ではマイワシ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は45.5トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、マイワシは平年の4.9倍でした。石見地区ではマイワシ、ブリ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は9.3トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、マイワシは平年の1.7倍、ブリは平年の1.4倍でした。隠岐地区ではサバ類、マアジ、スルメイカ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は10.4トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は平年並み、マアジは平年の2.9倍、スルメイカは平年の4割でした。

【釣・縄】

出雲地区ではブリ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は31.1kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ブリは平年並みでした。石見地区ではブリ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は19.4kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ブリは平年の1.1倍でした。隠岐地区では、ブリ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は26.8kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ブリは平年の2.3倍でした。

【令和5年3月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量)		
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %
中型まき網	浜田	マイワシ	—	—	—	—	—	—
	隠岐	マイワシ	13,383トン	77%	148%	141トン	84%	142%
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ	48.8トン	200%	213%	642.2kg	66%	116%
	西郷	スルメイカ	36.0 kg	—	3%	18.0kg	—	55%
沖合 底びき網	浜田	キダイ、スルメイカ、ケンサキイカ	242トン	108%	83%	11.0トン	93%	76%
小型 底びき網	大田	ソウハチ、ヒレグロ、アカガレイ	327トン	89%	106%	947 kg	102%	114%
定置網 (大型)	出雲	マイワシ	455トン	177%	344%	45.5トン	212%	334%
	石見	マイワシ、ブリ	27.8トン	199%	113%	9.3トン	199%	113%
	隠岐	サバ類、マアジ、スルメイカ	20.8トン	67%	76%	10.4トン	67%	82%
釣り・縄	出雲	ブリ	42.4トン	119%	101%	31.1kg	76%	76%
	石見	ブリ	23.2トン	76%	94%	19.4kg	60%	75%
	隠岐	ブリ	30.8トン	168%	206%	26.8kg	102%	111%

※ 平年比：過去5年（沖底のみ10年）の平均値との比較

※ 大型定置網漁業のCPUEは1経営体当り漁獲量を示す。

※ 水温の評価「はなはだ〇〇」：約20年に1回の出現確率である±2℃程度の高さ

「かなり〇〇」：約10年に1回の出現確率である±1.5℃程度の高さ

「やや〇〇」：約4年に1回の出現確率である±1℃程度の高さ

「平年並み」：約2年に1回の出現確率である±0.5℃程度の高さ